

地震災害予測研究会（第4回）議事要旨

日 時：平成22年1月29日(金) 14:00～16:00

場 所：損保料率機構 3階B会議室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 額瀨一起 境有紀 林康裕 緑川光正

（機構）大滝(リスク業務室長) 江口(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

1. 地震保険 支払実績とシミュレーションの比較について

A. 事務局より、近年の地震について、地震保険の支払実績と現在の地震リスク評価手法に基づくシミュレーションの比較を行った結果の説明があった。

B. 委員から、下記の意見があった。

- 1) 支払実績とシミュレーション結果の乖離の原因の一つとして地震動の周期特性の差が挙げられる
- 2) 詳しく乖離の原因を検討するために、シミュレーションにおける地震動の予測と被害関数の2つのステップを分けて実績との比較を行う必要がある
- 3) 支払実績を見る際に、支払件数や契約件数が少ない地点・地域のデータはバラツキが大きい可能性があるため、利用には注意が必要である

2. 住宅の被害予測に関する研究計画について

A. 事務局より、住宅の被害予測に関する今後の研究計画の説明があり、その中で地震保険の支払実績を利用した研究を重点的に実施する旨の説明があった。

以 上